



両津小だより

両津小学校
R2.12.7
NO. 8

〒952-0014 新潟県佐渡市両津湊200-1 電話 0259-27-3642
ホームページ <http://ryoutsu-es.sado.ed.jp/> Eメール ryoutsu-es@sado.ed.jp

地域の中で生きる

校長 三浦 一富

子どもは、一日の多くの時間を学校で過ごします。その一方で、放課後や休日には、地域で過ごすことが多いかと思えます。先日、地域の方から、嬉しいお手紙を頂戴しました。「両津小生徒さんの好感もてるあいさつ」という表題です。

お手紙には、両津小学校の子どもと朝の登校時によく会う。その時、子どもたちはみな、「おはようございます」と大きな声であいさつしてくれる。そのことでいつも元気をもたらしていると、記してくださっていました。また、次のようなエピソードを紹介してくださいました。

…先週の火曜日のことです。私は、小雨が降る肌寒い中、歩道側の草むしりをしていました。すると、午後下校途中の生徒さんが「こんにちは」と、元気に声をかけてくれました。寒くて草むしりがもう嫌になっていた私は、うれしくて「ありがとう」と言い、手を振って見送りました。その子も、振り返って頭を下げてくださいました。数分後に下校した、2人の生徒さんも同じでした。

最後は、お陰でご自身の心がホッと温かくなったと、綴られていました。いただいたお手紙の内容は、早速、お昼の放送で子どもたちに伝えました。両津っ子が地域の中で育てられ、生きていることの証を感じたからです。

ただし、時には「両津の子は、あいさつが悪い」というお言葉を聞くこともあります。私は、そんな時、次のようにお願いをします。「子どもは、学校だけでなく地域でも生きています。あいさつがまだまだと思ったら、ご自身から元気よく声をかけ、人と人とをつなぐあいさつのすばらしさを教えてやってください」と。

子どもは、地域でも生きています。学校との共育に、ご協力をお願いします。



☆ 今年、両津小学校「あいさつ運動」のマスコットキャラクター「アイピー」に妹ができました。「アイリー」と言います。

児童会の総務委員会が中心となって、名前を募集し、全校児童による投票を経て決まりました。毎月10日・20日・30日の「あいさつ(オアシス)運動」には、右のボードがアイピーと一緒に、玄関前に登場しています。 ☆